

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 効果検証シート

単位:円

No.	単独 ・補助	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者・対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費 (実績額)	事業の効果検証
1	単	川越町つながる笑顔のまち応援商品券交付事業	①長引くコロナ禍における川越町民の精神的な負担が増加する中、物価高騰の影響等によるさらなる経済的負担と、このことによる川越町内の事業者への大きな影響が出ていることを鑑み、地域経済再生のきっかけを創出し町民への消費喚起を図るため応援商品券を交付。 ②補助金(事業者への支払)…73,952,000円、通信運搬費…3,875,481円、委託費…1,699,019円、需用費1,014,500円 ③令和4年6月30日において川越町の住民基本台帳に登録されている者15,531人(7,097世帯)、取扱店75件	R4.9	R5.3	82,494,536円	アンケート調査によると商品券の配布による町民の消費喚起と地元経済活性化について、「活性化につながった」「少し活性化につながった」という意見が町民の回答で9割程度、取扱店の回答で8割程度あり、また、自由記述の回答においても肯定的な意見が多数あったことから、長引くコロナ禍における町民の経済的負担の軽減や地域経済の活性化に繋がる支援を行うことができた。

事業費計(実績額) 0

交付金額

※上記の交付対象事業は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業として、実施計画書に記載した事業が対象となっています。
※各事業の算出根拠となる「事業の概要」欄に記載されている対象者数や件数等の数値は、国への報告書提出時段階の数値であるため、実際の実績数値とは必ずしも一致していません。